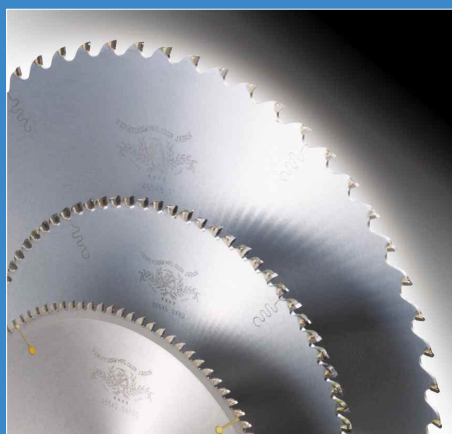




天龍製鋸株式會社



## 平成21年3月期 決算説明資料

平成21年5月15日

お問い合わせ：☎ 0538-23-6111

E-mail : info @ tenryu-saw.com

## 企業集団の状況

1

当社の企業集団は、当社と連結子会社2社と非連結子会社2社で構成されており、鋸・刃物類の製造、加工及び販売を主な事業内容としております。事業に係わる位置づけは次のとおりであります。

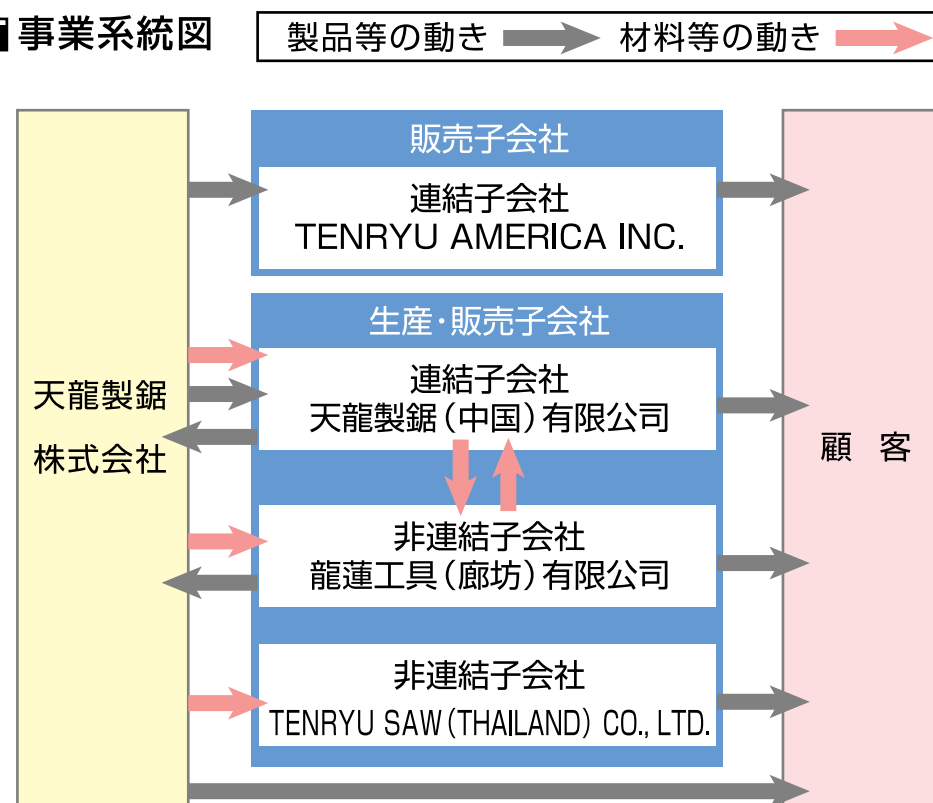
### ■生産体制

国内においては、当社が生産し、海外においては、天龍製鋸（中国）有限公司、龍蓮工具（廊坊）有限公司及びTENRYU SAW（THAILAND）CO., LTD.が生産しております。

### ■販売体制

当社では、国内及び海外に販売しております。TENRYU AMERICA INC.では、米国市場を中心に販売しております。天龍製鋸（中国）有限公司では、中国市場を中心に販売しております。龍蓮工具（廊坊）有限公司では、中国市場を中心に販売しております。TENRYU SAW（THAILAND）CO., LTD.では、タイ国内に販売しております。

### ■事業系統図



## 業績の概要

2

### 《連 結》

- ・ 売上高：  
8,308 百万円
- ・ 経常利益：  
1,239 百万円
- ・ 当期純利益：  
668 百万円

### ■ 経済の動向

当連結会計年度のわが国経済は、年度前半と後半で様変わりいたしました。上半期は、安定した欧米経済と資源国・新興国の経済発展に支えられ、内需・輸出とも好調に推移しました。しかしながら下半期は、米国発の金融不安が全世界へ波及し、実体経済においても深刻な景気後退局面を迎えることとなりました。

### ■ 営業の動向

このような経済情勢の中で、当社グループは第2四半期までは順調に推移しましたが、第3四半期以降は市場環境激変の影響を被り、売上高の急激な減少に見舞われました。こうした経営環境に対応すべく生産調整・固定費削減等を実施しましたが、景気後退による需要減が想定以上であったため、第3四半期以降は大幅な減収減益となりました。

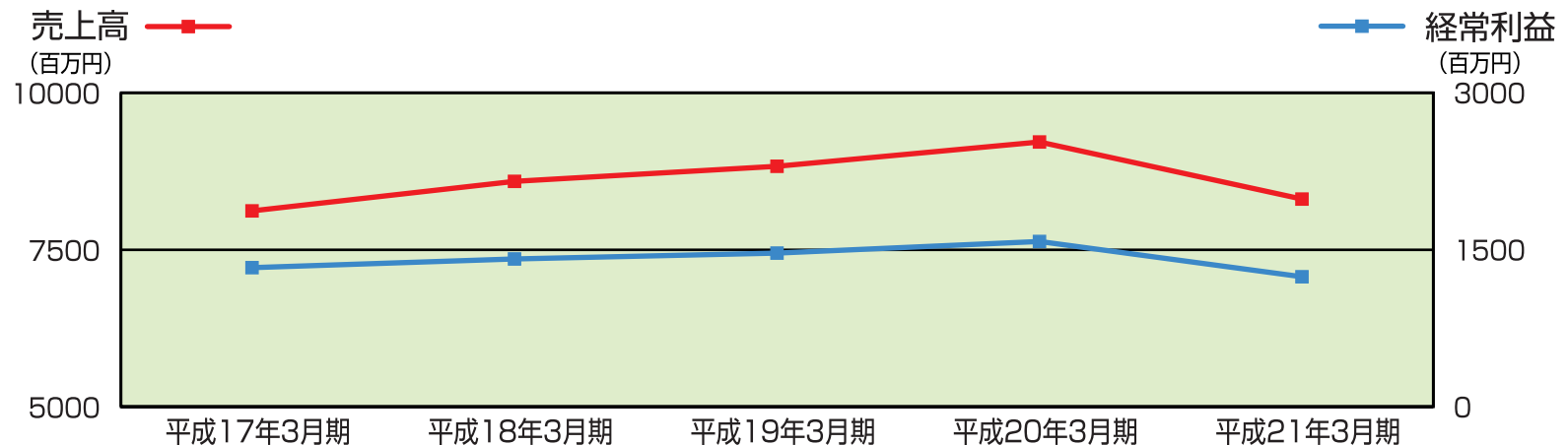
この結果、通期での当期連結業績は、売上高8,308百万円（前年同期比9.9%減）、営業利益1,089百万円（前年同期比28.8%減）、経常利益1,239百万円（前年同期比21.4%減）、当期純利益668百万円（前年同期比26.4%減）となりました。

連結決算の概要

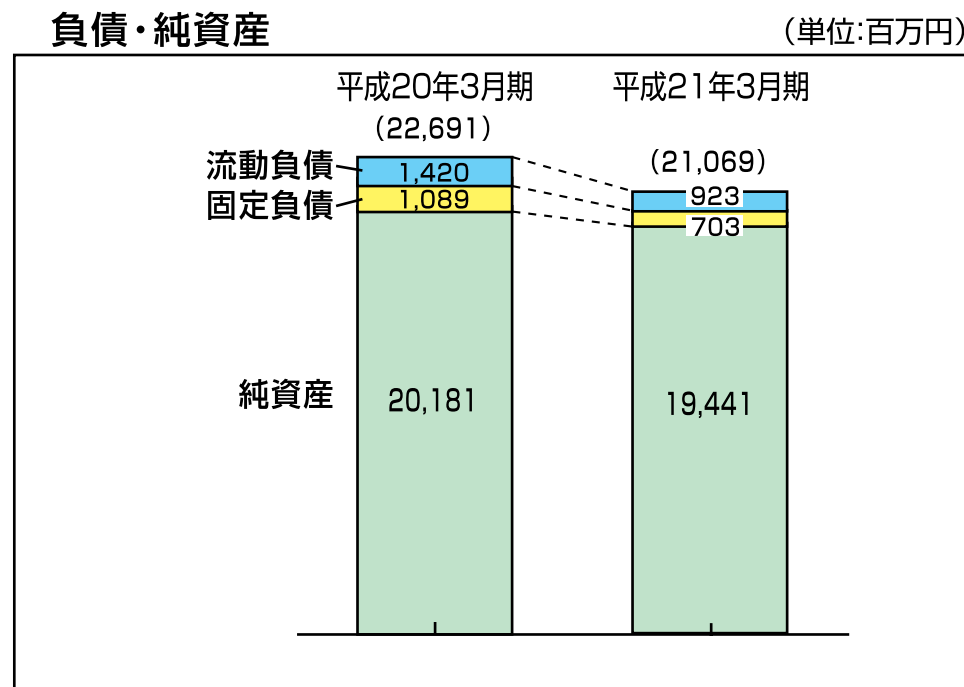
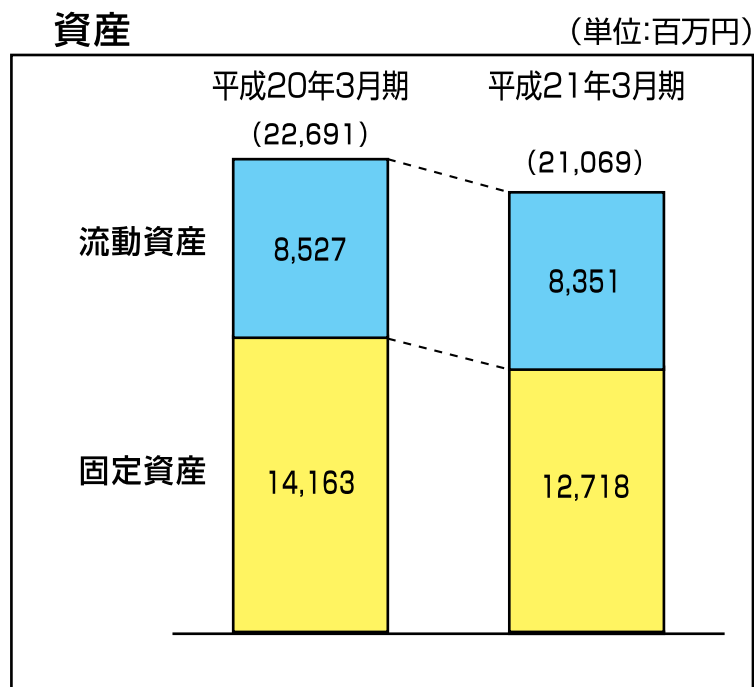
(単位:百万円)

	平成17年 3月期	平成18年 3月期	平成19年 3月期	平成20年 3月期	平成21年 3月期	増減額 (増減率)
売上高	8,120	8,590	8,830	9,217	8,308	△909 (△9.9%)
営業利益	1,121	1,165	1,313	1,530	1,089	△441 (△28.8%)
経常利益	1,326	1,409	1,465	1,576	1,239	△337 (△21.4%)
当期純利益	859	994	1,260	908	668	△240 (△26.4%)

連結ハイライト数値推移



**期末連結貸借対照表**



■ 資産増減：△1,622百万円

〈増減内訳〉

- 流動資産：△176百万円
  - 現金・預金：813
  - 有価証券：△499
  - たな卸資産：191
  - 受取手形・売掛金：△650
- 固定資産：△1,445百万円
  - 有形固定資産：△290
  - 投資有価証券：△915

■ 負債・資本増減：△1,622百万円

〈増減内訳〉

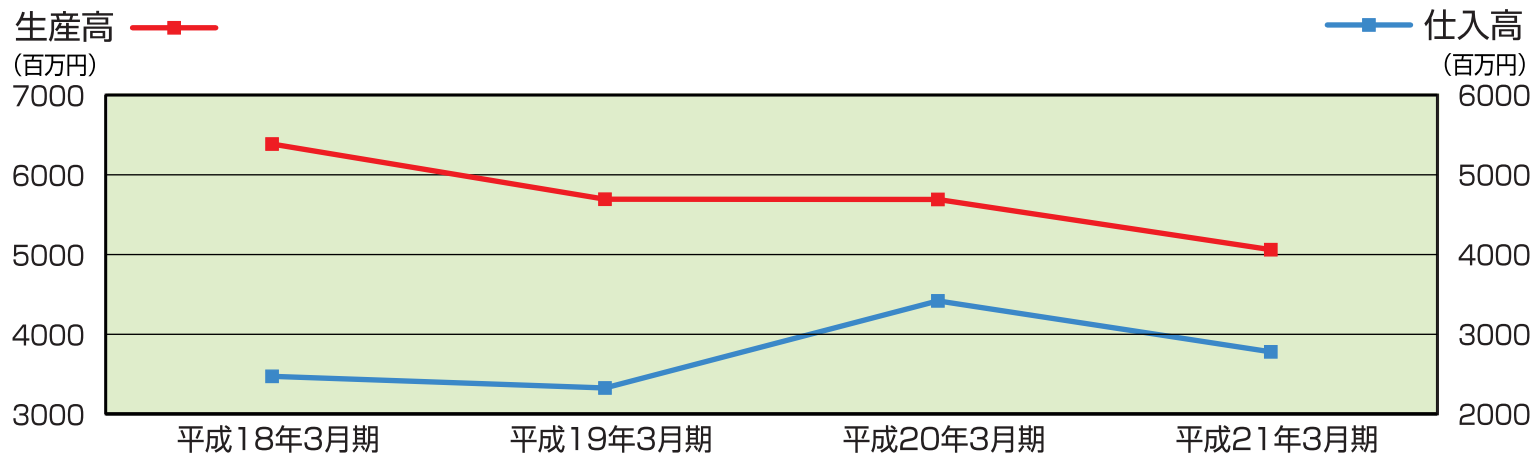
- 流動負債：△496百万円
  - 未払法人税：△123
  - 支払手形・買掛金：△217
- 固定負債：△386百万円
  - 役員退職給付引当金：△315
  - 繰延税金負債：△249
  - 長期未払金：180
- 純資産：△740百万円
  - 利益剰余金：313
  - 為替換算調整勘定：△555
  - 自己株式：△97
  - その他有価証券評価差額金：△400

**生産・仕入状況**

(単位:百万円)

種 類	生産高					仕入高				
	平成18年 3月期	平成19年 3月期	平成20年 3月期	平成21年 3月期	増減率	平成18年 3月期	平成19年 3月期	平成20年 3月期	平成21年 3月期	増減率
電動工具用チップソー・刃物	3,259	3,050	2,533	2,264	△10.6%	696	561	1,455	1,134	△22.1%
製材、木工、 その他産業用チップソー・刃物	2,993	2,545	3,029	2,678	△11.6%	795	998	1,081	987	△8.7%
製材、木工、 その他産業用機械・その他	133	97	128	119	△7.0%	975	763	877	653	△25.5%
合 計	6,386	5,694	5,691	5,061	△11.1%	2,468	2,322	3,414	2,775	△18.7%

※上記金額は、平均销售价格によっております。  
※上記金額には、消費税は含まれておりません。

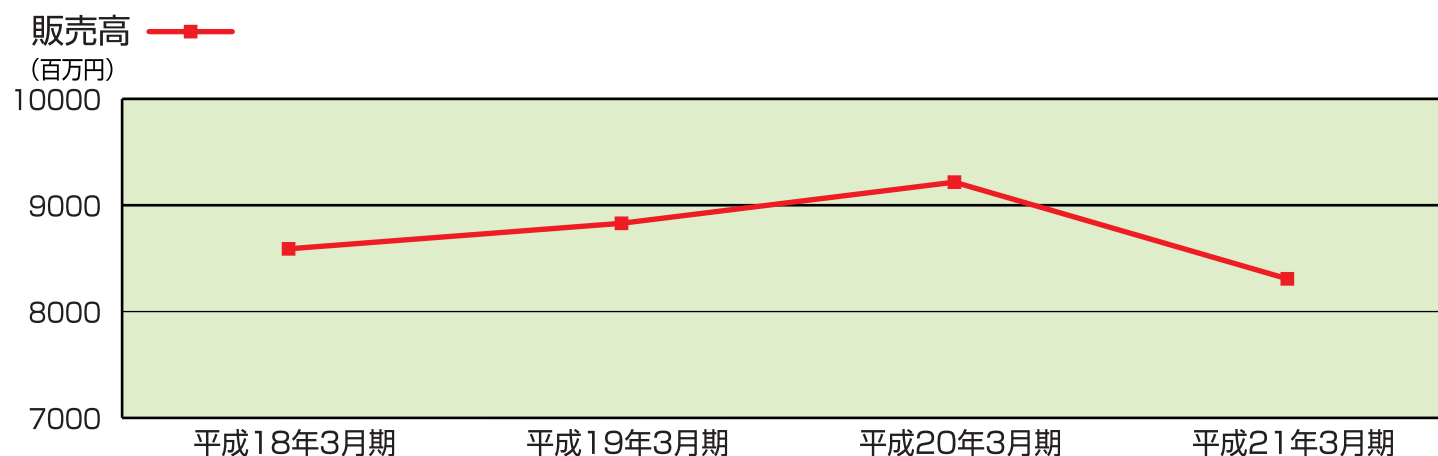


**販売実績**

6

(単位:百万円)

種 類	販 売 高				
	平成18年 3月期	平成19年 3月期	平成20年 3月期	平成21年 3月期	増減率
電動工具用チップソー・刃物	3,739	3,893	4,008	3,728	△7.0%
製材、木工、その他産業用チップソー・刃物	3,649	3,733	3,975	3,568	△10.2%
製材、木工、その他産業用機械・その他	1,168	1,170	1,205	985	△18.3%
そ の 他	33	32	27	26	△4.9%
合 計	8,590	8,830	9,217	8,308	△9.9%

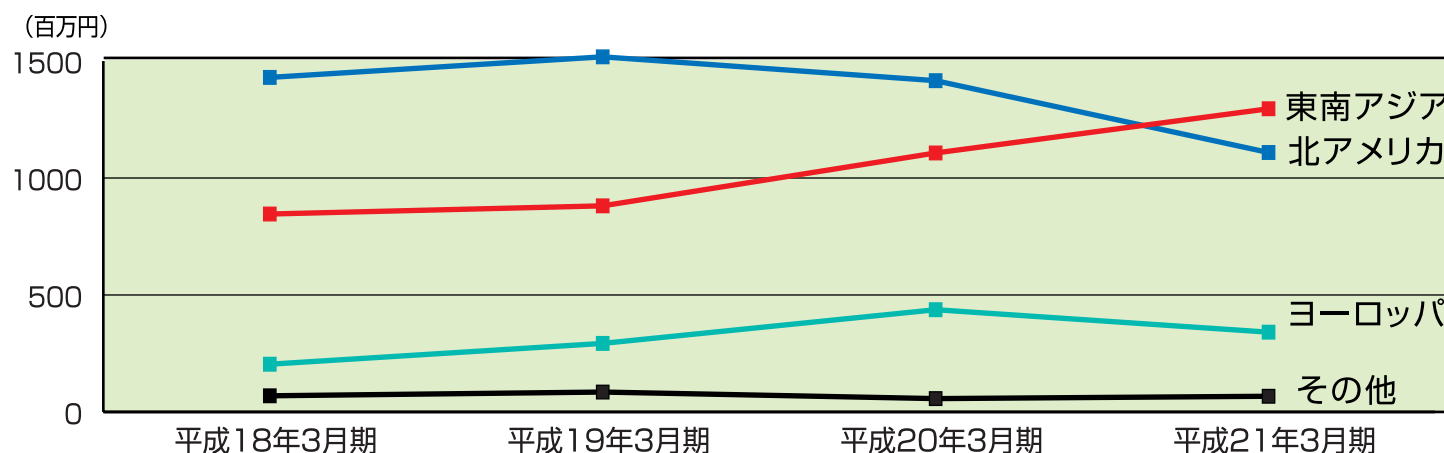


**海外売上高**

7

(単位:百万円)

	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期
東南アジア	846	881	1,107	1,296
北アメリカ	1,430	1,518	1,416	1,109
ヨーロッパ	204	293	437	341
その他	69	85	57	67
合計	2,551	2,778	3,018	2,816

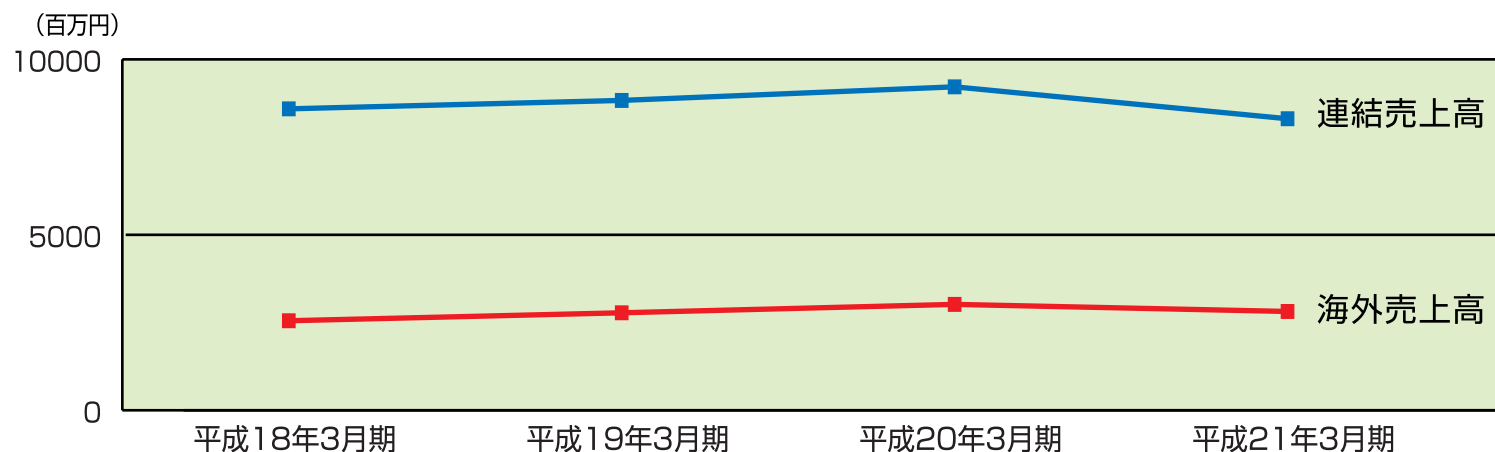


※海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高です。

**海外売上高と連結売上高合計**

(単位:百万円)

	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期
海外売上高	2,551	2,778	3,018	2,816
連結売上高	8,590	8,830	9,217	8,308
連結売上高に 占める 海外売上高	29.7%	31.5%	32.8%	33.9%



※海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高です。

**通期の見通し(連結)**

9

(単位:百万円)

	21年3月期	22年3月期		
	実績	見通し	増減	増減率(%)
売上高	8,308	6,791	△1,517	△18.3
経常利益	1,239	217	△1,022	△82.5
当期純利益	668	138	△530	△79.4

**次期の見通し**

今後の経済見通しにつきましては、金融危機が实体经济に及ぼした影響が多大で、世界規模の景気低迷が当面続くものと予想しております。当社グループの事業環境も国内外共に住宅産業から自動車産業に至るまで依然として先行きは不透明で、決して予断を許さない状況にあります。

このような状況下、当社グループでは生産体制の改革による生産性の向上、販売体制の強化、製品開発の迅速化に加え、経費削減に努め収益の確保に取り組んでまいります。

連結売上高6,791百万円、営業利益127百万円、経常利益217百万円、当期純利益138百万円を予想しております。

## 本資料についてのご注意

本資料は、業績の進捗状況の参考となる情報提供のみを目的としたものであり、投資等の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また本資料を判断材料とした投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

本資料中の予想または計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等今後様々な要因によって予想または計画数値と異なる場合があります。